

東京都立高校の入試システム

〔2014年春〕

都立入試の仕組みはちょっとフクザツ! 「推薦?」「集団討論?」「一般入試?」「自校作成問題?」などなど、はじめて見る言葉も使われていますね。そんな受験生みなさんの「何?」に答える"まるわかり解説"です。まずは「基本の『き』」でキホンを理

解しましょう。次の「押さえておきたい基礎知識」では合格者を決める検査などを詳しく解説。ここまでわかったら「入試をもっと深く知ろう」「知っておくためになる知識」に進んで理解を深め、自信を持って入試にチャレンジしましょう。

基本の『き』

推薦入試の流れと合格者の決め方 p 36
一般入試の流れと合格者の決め方 p 37

押さえておきたい基礎知識

推薦入試はどう行われる? p 38
一般入試はどう行われる? p 40
「学力検査:調査書」の比率が違くと何が変わる? p 41

入試をもっと深く知ろう

内申点1点の重み p 42
一般入試の選抜方法 p 42
推薦入試の各検査について p 43

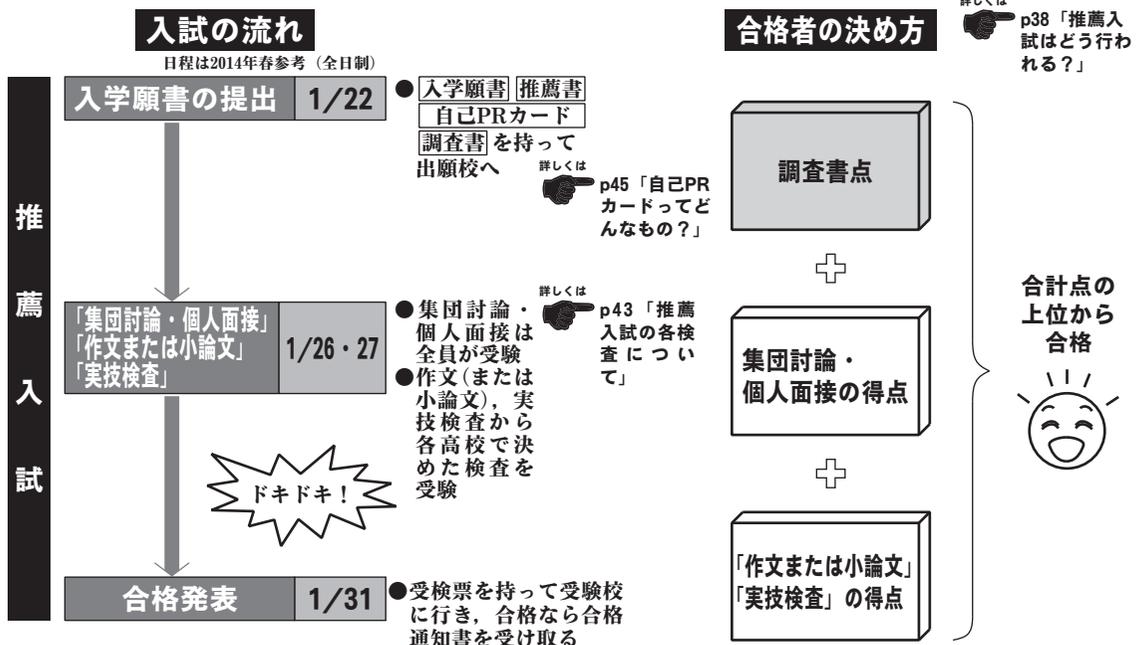
知っておくためになる知識

自己PRカードってどんなもの? p 45
絶対評価? 相対評価? p 45
調査書にはどんなことが書かれるの? p 46
各高校の選抜方法一覧 p 47
都が取り組む魅力ある学校づくり p 50
学校改革と入試制度変更の歴史 p 51

基本の『き』

1 推薦入試の流れと合格者の決め方

調査書による選考のほかに各検査を1日または2日かけて行う

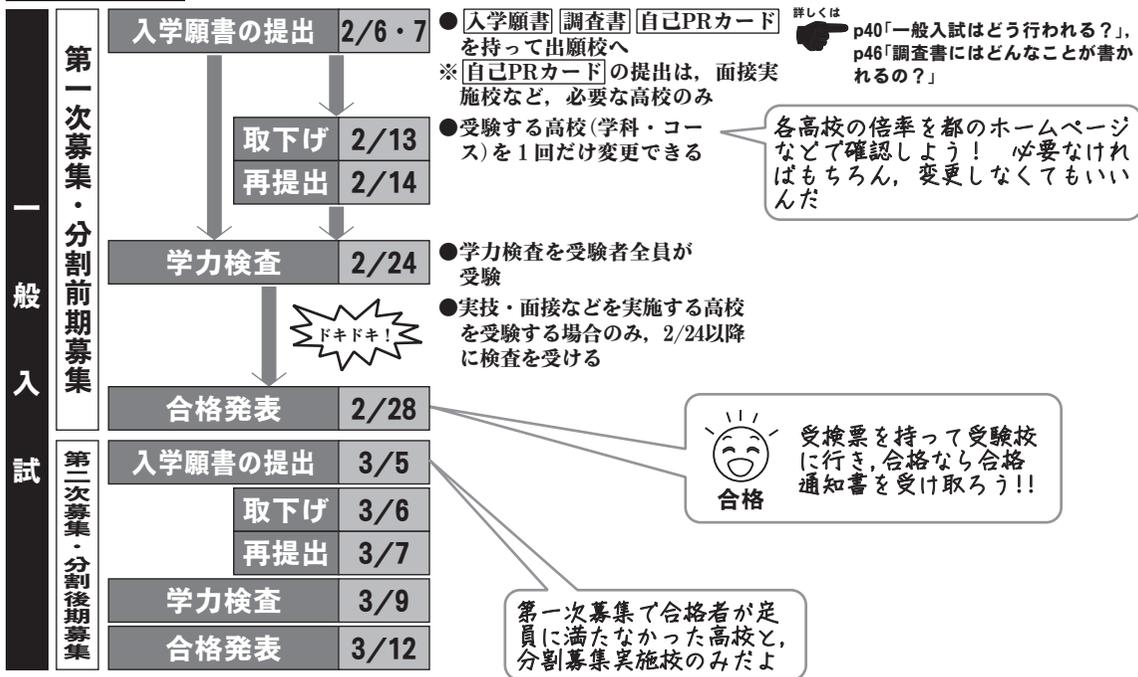


2 一般入試の入試の流れと合格者の決め方

調査書と学力検査で合否が決まる

入試の流れ

日程は2014年春参考（全日制）



合格者の決め方

入試本番の得点力(学力検査の得点)と中学校の成績(調査書点)のどちらが大切なのだろう?

学力検査の得点

+

調査書点

+

「面接」「作文または小論文」「実技検査」の得点

総合得点(1000点満点)

学力検査以外の検査を行わない高校では、「学力検査の得点」と「調査書点」の合計(総合得点)の高い順に合格☺が決まるんだ! 「学力検査:調査書」の比率は右の4種類があって、比率によって総合得点は変わるよ。「7:3」が学力検査を最も重視する学校だよ

面接や作文、実技検査を実施する場合は「総合得点」+「実施する検査の得点」になるので、満点は1000点より大きくなるよ

詳しくは p47の「各高校の選抜方法一覧」の「入試得点:調査書」で、学力重視か調査書重視かを確認しよう。

選抜資料の比率

学力検査 : 調査書

7 : 3

6 : 4

5 : 5

4 : 6

どの比率も合計が10になるよ

調査書重視

実施校のみ